

# 大井第一マイ・タウン21

7月号 No. 128

発行：編集委員会

住所：南大井1-12-6

大井第一地域センター内

電話：3761-2000

Fax：5493-7286

平成26年6月20日発行

< 町会からの活動だより >

## この大きな樽、ご存知ですか？

東大井月見台町会より

月見台町会(東大井4丁目1、10～15)には、江戸時代に大名のお屋敷がありました。仙台藩伊達家品川下屋敷(※注)もその一つです。

寛永2(1625)年、原料の大豆や麴も仙台から運び、屋敷内の味噌醸造所で味噌造りが始まりました。江戸藩邸に在勤している約三千名のために味噌が必要でしたが、当時の江戸は、江戸甘味噌が主流で東北武士の口には合わなかったのがその理由です。

江戸末期には、この天然醸造の辛口の赤味噌を藩士の食用だけでなく、一般にも販売しました。江戸市民は、仙台の御殿様のお屋敷で作る味噌なので、「仙台味噌」と呼び、下屋敷は「仙台味噌屋敷」とも呼ば

れるようになりました。

明治維新後は、明治35(1902)年、「八木合名会社仙台味噌醸造所」となり、現在もお屋敷の面影を残しながら、390年の歴史を持つ味噌屋さん(東大井4-1-10)として、味噌を醸造・販売しています。

写真は、旧仙台坂上の店先にある大きな味噌樽です。

※注：藩邸は、江戸城に近いものから上屋敷・中屋敷・下屋敷と呼ばれ、機能が異なりました。



## 浜川中学校との交流について

北浜川西町会より

2年前からほぼ月に1回、浜川中学校ボランティア委員会と合同地域清掃を行っています。活動時間は放課後30分程度で、生徒10～15名、町会員5～6名で町内をまわります。いきいきとした生徒達とちょっとした会話を交わしながらの清掃は、あっという間に感じられます。

年度末には中学校で茶話会が行われ、お茶をいただきながら楽しいひとときを過ごしました。生徒達からは、「地域の方とのふれあいを通してボランティア精神が芽生えてきた」「ボランティアを続けていくことの大切さ感じた」という頼もしい感想を聞くことができました。

また、浜川中学校の夏のイベントの浜川祭では、町会が焼きそばの模擬店を出し喜ばれました。生徒達は進んで重い物を運ぶなど、大活躍でした。他にも合同の防災訓練やPTAの方との夜のパトロールも行っています。

今後もこのような中学生との大切な交流を継続して、中学生の良さを見つけて、彼らの成長を見守っていきたくと考えています。

▼茶話会の様子

